

中国遼寧省、瀋陽故宮博物院を確認する

故宮博物院：大政殿

1625年築造（約400年前）1625年～1636年（11年） 日本 徳川時代（1624年：三代家光）

帳殿式：満州族の特色が最も濃厚な建物（皇帝、皇后住居、後には離宮として利用された）

清朝初期の皇帝が重大な式典を執り行った場所で、宮殿群における主要建築物となっている。

2004年ユネスコの世界遺産（文化遺産）に指定され現在では故宮博物院として一般公開されている

中国に現存する古代帝王の大型宮殿 北京紫禁城：遼寧省瀋陽故宮（規模：紫禁城の1/12）の2か所のみ



中国遼寧省位置図



遼寧省瀋陽故宮博物院

横濱媽祖廟



牌楼（改修工事前）



本殿（改修工事前）

本殿改修工事について

この度の本殿改修工事は、屋根上段、下段の斗拱に傷みが診掛けられましたので、改修工事を行うことになりました。改修工事につきましては、台湾 中国古代建築専門業者と連携を行い施工を行いました。改修工事を行う前に横濱媽祖廟について検討を行いました。

横濱媽祖廟本殿建築様式：モンゴル様式（建物が移動式テント、ゲル 八角形）

モンゴル様式を持つ建物を中国遼寧省に現存することを確認

横濱媽祖廟

上段屋根下：化粧丸太位置

下段屋根下：化粧丸太位置



上段屋根下：斗拱

八仙武器が描かれています

下段屋根下：斗拱

意必吉祥—梅蘭竹菊が描かれています



上段屋根下：日進斗金



上段屋根下：日進斗金



金箔処理を行い生き生きと！



下段屋根下：日進斗金



下段屋根下：日進斗金



下段屋根下：日進斗金

彩色工事









施工： 株式会社サーヴ

施工責任者 株式会社サーヴ 桐山三郎